

金子九平次 （おとせ） 彫刻家。明治二十八年九月九日東京生れ、昭和四十二年十月二十九日没（八五—九五）。父吉藏と長谷川榮作の彫刻を學ぶ。大正十一年フランスに留學、ブールデルの師事した。歸國後國畫創作協會會員、昭和十二年新古典主義美術協會創設幹事。

繪畫『ブウルデルの言葉』（成田重尙共編、昭和六年八月十五日春

陽堂）等。